

佐藤 紅緑(さとう こうろく)

資 料

短冊『刀根川の ほとりの村の 青田哉 紅』

作 者

1874(明治7). 7. 6－1949(昭和24). 6. 3

青森県弘前市生まれ。

陸羯南の経営する日本新聞社に入り記者を務める。同僚の正岡子規の勧めで俳句を始め、俳人として活躍する。

その後、劇脚本や新聞連載小説、大衆小説を書き人気作家となる。

参考文献

『佐藤紅緑全集(全17)』(佐藤紅緑／著 日本図書センター 2000. 11 [県立 913. 6KK/1940/1-17])

『佐藤紅緑 子規が愛した俳人』(復本一郎／著 岩波書店 2002. 6

[県立 911. 36LL/782(21490107)])

